

令和4年度実施
東北大学大学院情報科学研究科博士課程後期・入学試験問題(2022年8月31日)
専門試験科目群第7・社会科学群

以下の4問から2問を選択して回答しなさい。
(それ以上に回答した場合は減点することがある。ただし、下書きは関係ない。)

問題 P-1 次の問いに答えなさい。

- (1) 参議院通常選挙で導入されている「非拘束名簿方式」は政党の幹部にどのような恩恵をもたらしているのか、説明しなさい。
- (2) 日本において女性政治家が少ない理由とそれを増やす策について、学術的な知見に即しながら論じなさい。

問題 P-2 次の問いに答えなさい。

- (1) 「因果的推論の根本問題」について説明しなさい。
- (2) 観察データと実験データ、それぞれにおいて「因果的推論の根本問題」をどのように緩和することができるのか、それぞれ代表的な分析手法のあり方について具体例や既存研究の知見にも触れながら論じなさい。

問題 P-3 次の問いに答えなさい。

- (1) インターネットは個人の嗜好を強化し、その結果、「エコーチェンバー」や「フィルターバブル」といった負の社会的な帰結をもたらすと言われる。ここでいう「エコーチェンバー」や「フィルターバブル」とは具体的などのような状況を指すのか、説明しなさい。
- (2) メディア研究で指摘される「第三者効果」について、具体的な事例を交えながら説明しなさい。

問題 P-4 次の問いに答えなさい。

- (1) 「政治体制」とは何か。民主主義体制と権威主義体制はどのように定義できるのかについて論じなさい。
- (2) いかなるファクターが民主化を促すと考えられているのか、3つの要因について既存研究と具体例を挙げながら、論じなさい。